



新 平成23年 鬼北町成人式 新たな誓いを胸に 二十歳の旅立ち

20歳の門出を祝う平成23年鬼北町成人式が1月3日、広見体育センターで行われ、新しく大人の仲間入りをした若者たちでにぎわいました。

今年の成人式には対象者152人(男77人、女75人)のうち、91人が出席しました。

式典では、甲岡町長、山崎議長のあいさつのあと、出席者を代表して奥野笑子さん(近永)に記念品が贈呈されました。

また、新成人を代表して宇都宮遼平さん(近永)が、成

人の日を迎えるにあたり、自らの飛躍向上はもちろぬ、社会が抱えている問題についても深く考え、貢献できる人間になりたいと思っている」と謝辞を述べ、決意を新たにしました。

アトラクションでは、太鼓集団「魁」による太鼓演奏があり、出席者は勇壮な演奏に感銘を受けた様子でした。また、小中学校時代の恩師からのビデオレターの上映では、懐かしい顔が映し出される度に歓声が上がっていました。

式典後も、久しぶりに再開した旧友たちと写真撮影をしたり、思い出話に花を咲かせていました。



神 第21回子泣かし天狗祭 通力で子どもに健やかな成長を

平成2年に太鼓集団「魁」が中心となって始まった子泣かし天狗祭が1月9日、広見体育センターで行われ、今年は平成21年に誕生した幼児50人と、その保護者が参加しました。

太鼓の音につられ、2人の天狗が登場し、会場の子もたちの顔を見て回ると、子どもたちの泣き声が一斉に響きました。

そして、天狗は一人ひとりの名前を呼び、抱き



抱えて、「元気に育て」、「かわいく育て」、「大きく育て」と叫ぶと同時に、保護者が力強く太鼓を打ち鳴らし、天狗とともに子どもの健やかな成長を祈願しました。

鬼ヶ城山に住む天狗は、太鼓の音につられて山里に下り、一人の子どもと出会う。しかし、子どもは天狗の恐ろしい顔に驚き、泣いてしまう。

子どもが大好きな天狗は困り果て、驚かせてしまったお詫びに、神通力で子どもに健やかな成長と幸せをもたらす—

